



STILL ALIVE
国際芸術祭 あいち2022
2022.7.30-10.10

愛知県政記者クラブ
一宮日刊記者会
常滑記者クラブ
中部芸術文化記者クラブ 同時

2022年7月29日（金）
国際芸術祭「あいち」組織委員会
電話：052-971-3111（代表）

国際芸術祭「あいち 2022」が明日、7月30日に開幕します！

国内最大規模の国際芸術祭の一つである、国際芸術祭「あいち 2022」が、いよいよ明日、7月30日（土）に開幕します。

愛知芸術文化センター、一宮市、常滑市、有松地区（名古屋市）を主な会場として、「STILL ALIVE 今、を生き抜くアートのちから」のテーマのもと、32の国・地域から100組のアーティストが集結します。

1 片岡芸術監督のメッセージ

新型コロナウイルスの世界的蔓延によって、あたりまえの日常が急変し、多くの命が失われました。先の見通しが立たないまま、暗中模索の時間だけが経過しました。こうしたなかで、国際芸術祭「あいち 2022」には何ができるのか？それは、生きることの根源的な意味、私たちの人生や社会にとっての芸術の役割、そして地球の未来など、壮大な問いに対峙することでした。さらに世界各地で300以上の国際展があるなか、2022年の愛知ならではの芸術祭とは何かも考えたいと思いました。

愛知県出身で20世紀の美術史に名を刻むコンセプチュアル・アーティスト、河原温が1970年から30年間、「I AM STILL ALIVE」という電報を約900通、友人や知人に送り続けた作品に着想を得て、国際芸術祭「あいち 2022」のテーマをSTILL ALIVEとしました。

「いまだ生きている」とは、死との距離、生きる希望、蘇る過去や歴史、未来に至る持続可能性などを考えさせる言葉です。

国際芸術祭「あいち 2022」では、STILL ALIVEを現代美術展、パフォーマンスアート公演、ラーニング・プログラムに参加する100名（組）のアーティストが多様に解釈します。愛知の歴史、産業、文化的伝統を掘り下げつつ、世界のさまざまな歴史や文化が一堂に会することで、ひとつの命が世界という空間や宇宙の長大な時間といかに連なっているかを感じさせてくれることでしょう。作品の芸術的・身体的な体験と、その背景にあるストーリーを併せてお楽しみ下さい。

2 主な事業展開

(1) 現代美術

- ・ 国内外の82組のアーティスト及びグループの新作を含む作品を展示し、最先端の現代美術を紹介します。
- ・ 愛知県美術館を含む愛知芸術文化センターや、一宮市、常滑市、有松地区（名古屋市）での作品展示など、県内での広域展開を図ります。

(2) パフォーミングアーツ

- ・ 国内外の先鋭的な演劇、音楽、ダンスなどの舞台芸術作品や関連プログラムを、愛知県芸術劇場および愛知芸術文化センター周辺で14演目上演します。
- ・ 現代美術の文脈で語られてきたパフォーマンス・アートにも注目し、パフォーミングアーツをより横断的に楽しむためのレクチャーやトークなどを企画します。

(3) ラーニング

- ・ 「アートは一部の愛好家のためのもではなく、すべての人がそれぞれのやり方で楽しみ享受するもの」という基本的な考え方をコンセプトの核とし、幅広い層を対象とした様々な「ラーニング・プログラム」を実施します。
- ・ 「あいち2022」会期中だけではなく、開幕までの期間を含め、フェーズ毎に目的を設定し、プログラムを構成しています。

(4) オンライン展開

- ・ 公式Webサイトに「ラーニング・アーカイブ」ページを作成し、ラーニング・プログラムとして2021年から実施してきた「愛知」や「美術史」、「芸術祭」について考えるリサーチやレクチャーシリーズに加え、パフォーミングアーツ公演に関するトーク、現代美術展参加アーティストやキュレーターによるトークやディスカッションなど、「あいち2022」オリジナル企画をデジタルコンテンツとして発信します。

※詳細については、別添冊子「プレスリリース（2022年7月29日）」を参照してください。

3 問合せ先

国際芸術祭「あいち」組織委員会事務局

住 所：〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13-2 愛知芸術文化センター6階
(愛知県県民文化局文化部文化芸術課国際芸術祭推進室内)

電 話：052-971-3111

F A X：052-971-6115

U R L：<https://aichitriennale.jp/>

E-Mail：triennale@pref.aichi.lg.jp

国際芸術祭「あいち2022」概要

テ ー マ：STILL ALIVE 今、を生き抜くアートのちから

芸術監督：片岡 真実（森美術館館長、国際美術館会議（CIMAM）会長）

会 期：2022年7月30日（土）～10月10日（月・祝） [73日間]

主な会場：愛知芸術文化センター、一宮市、常滑市、有松地区（名古屋市）

主 催：国際芸術祭「あいち」組織委員会

（会長 大林 剛郎（株式会社大林組代表取締役会長））